

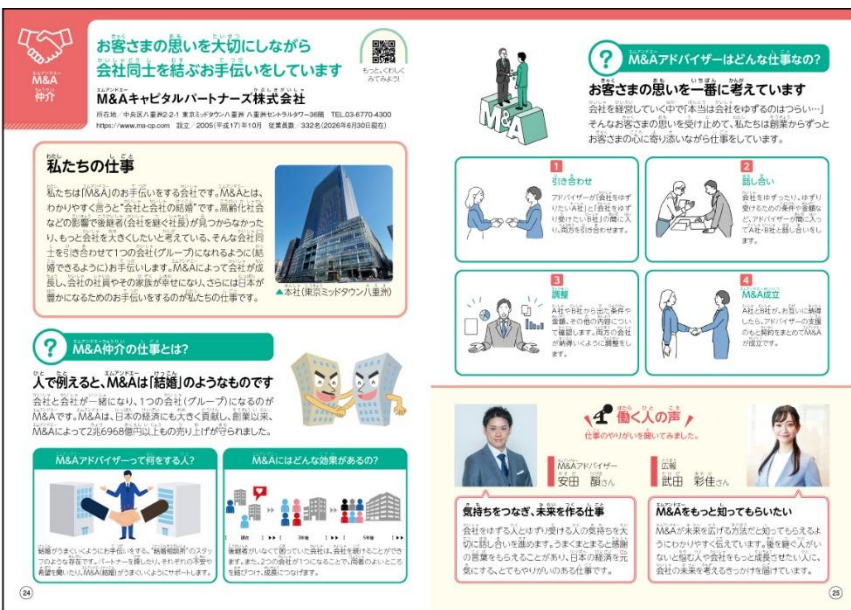
2026 年 10 月 30 日

キャリア教育の副読本

「小学生のためのお仕事ノート」を4年連続で協賛

M&Aについて社会的意義や仕事内容を
小学生に分かりやすく解説し、キャリア教育を支援

M&A キャピタルパートナーズ株式会社（以下、「MACP」。東京都中央区・代表取締役社長 中村 悟）は、2026 年 9 月 30 日に発行されたキャリア教育の副教材 2026 年度版「小学生のためのお仕事ノート 中央区」を、2023 年度版から4年連続で協賛したことをお知らせします。「2026 年度 小学生のためのお仕事ノート 中央区版」では、2 ページにわたり MACP が掲載され、M&A の仕組みや役割、M&A アドバイザーの仕事内容、M&A によって生まれる効果などを小学生向けに分かりやすく紹介しています。



学習指導要領に「キャリア教育の充実」が盛り込まれるなど、子どもたちが学ぶことと将来の仕事とのつながりを考える機会の重要性が高まっています。MACP は「小学生のためのお仕事ノート」への協賛を通して、本社を構える中央区の小学生が身近な企業や産業、様々な職種を知り、自らの将来を考えるきっかけづくりを支援してまいります。

また、後継者不在をはじめ企業を取り巻く経営課題が多様化する中、M&A は事業承継だけでなく、企業同士がそれぞれの強みを生かして成長を目指すための選択肢の一つとなっています。MACP は、将来を担う子どもたちにも M&A を身近に感じてもらえるよう、今後も分かりやすい情報発信と啓発活動に取り組んでまいります。

■「小学生のためのお仕事ノート」とは

「小学生のためのお仕事ノート」は、小学生が働くことへの関心を高め、身近な産業や職業について学ぶためのキャリア教育の副教材です。地域の企業やそこで働く人の仕事を具体的に紹介することで、子どもたちが自分の暮らす地域への理解を深め、将来の仕事や生き方を考えるきっかけとなる内容です。2020年5月に岐阜市で創刊され、その後「お仕事ブック」とあわせて全国各地で展開されています。

2026年度中央区版は、協賛企業の仕事内容や働く人の声、地域の特長などを分かりやすく紹介しており、中央区内の公立小学校3・4年生を対象に3,500部が発行されます。MACPの掲載ページでは、会社同士を結ぶM&Aの役割や、M&Aアドバイザーがどのように企業に寄り添い支援するのかを、イラストや図を交えて紹介しています。

【2026年度版「小学生のためのお仕事ノート 中央区」 概要】

仕様： B5判（257mm×187mm） オールカラー
発行部数： 3,500部
配布対象： 中央区内の公立小学校 3・4年生
発行日： 2026年9月30日
発行： 株式会社中広
後援： 中央区教育委員会

■会社概要

社名： M&A キャピタルパートナーズ株式会社（東証プライム上場 証券コード 6080）
所在地： 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー36階
代表者： 代表取締役社長 中村 悟
設立： 2005年10月
事業内容： M&A 関連サービス事業
URL： <https://www.ma-cp.com/>